

令和4年7月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和4年7月27日(水)午後2時00分開会
午後3時15分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第25号から第26号
日程第7 協議及び報告事項 協議第5号
報告第16号
日程第8 その他

○会議に出席した委員(5名)

1番	鹿嶽昌功	2番	大野裕己
3番	三木尚美	4番	中上之仁
5番	中野文雄		

○説明のため出席した者(12名)

学校教育部長	松下修	学校教育部次長	浅野晋司
学校再編担当次長	外岡明文	教育総務課長	井上尚博
学校再編課長	上野樹	学校教育課長	田中仁朗
教育支援課長	市原敦	教育研修所長	小山恵介
学校給食課長	廣瀬敏彦	幼児教育振興課長	藤田崇宏

三田市立学校図書選定委員会 委員長 伊藤博之
特別支援担当校長 鯉ノ内克枝

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表	谷本正弘
小学校校長会代表	福井博行

○会議に関係した事務局員(2名)

教育総務課 榎井清陽
清家梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 鹿 嶽 昌 功

教 育 委 員 三 木 尚 美

日程第1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和4年7月第281回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

本日、日程第6の議案第25号「令和4年度一般会計9月補正教育予算案に関する教育委員会の意見の申し出について」は、未確定の情報等を含んでいるため、非公開とし、全ての議事・報告が終了した後に審議したいと思いますがいかがでしょうか。

○教育委員

《異議なし》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それではそのようにさせていただきます。
資料は後ほどお配りいたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和4年6月24日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。
会議録署名委員は、3番 三木尚美 委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和4年7月27日水曜日14時00分開会
といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

つづきまして教育長の報告ですが、この後の議案の協議に時間を要
することから、後ほどさせていただきます。

日程第6 議 事

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。
(2)教科用図書の採択を行うことについて
【三田市教育委員会事務委任規則第1条第15号関係】
議案第26号「令和5年度使用三田市立学校教科用図書の採
択について」事務局から説明をお願いいたします。

○教育研修所長
(小山 恵介)

議案第26号「令和5年度使用三田市立学校教科用図書の採
択について」事務局から説明

○三田市立学校教
科用図書選定委員
会委員長(伊藤
博之)

「令和5年度使用三田市立学校教科用図書の採択について」三
田市立学校教科用図書選定委員会の経過等を資料により概要説
明。

○特別支援担当校
長(鯉ノ内 克
枝)

「令和5年度使用三田市立学校教科用図書の採択に関する答
申」【学校教育法附則第9条の規定による一般図書】につい
て、内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問、ご意見等ございますか。

○教育委員
(中野 文雄)

今回新たに採択候補に選ばれている本は、軽度のお子さんを対象としていて、従来のものに加え教科書の幅が広がったように思います。本来子どもたちは、いろいろな体験や操作などを通じて学力をつけていきます。特別支援学級の個々の課題に応じた教材の基になるのが教科書になりますので、いろいろな課題のあるお子さんにも柔軟に対応できるような教科書が選定されたと感じました。

一方で、今回残念ながら廃盤や入手困難となった音楽、図工、理科、生活等の教科書は削除となっています。子どもたちが表現していく上で大変重要な音楽や図工の教科書が削除されたまま、今回新たに選定された教科書の中にも入っていないようですがなぜですか。

○特別支援担当校長(鯉ノ内 克枝)

今回、新規の一般図書にはありませんが、これまで採択されてきた本の中には、音楽の一般図書もあります。ただ、一般図書は絵本が多く、そのため、国語や生活が多くなります。読み聞かせなど言葉の力の育成は全ての教科の基礎となっています。また、音楽や図工、技術・家庭や保健体育は、交流授業となることが多く、検定本を使用することが多いです。今回廃盤になったものについては、次年度以降、加えられるように検討していきたいと思います。

○教育委員
(中野 文雄)

特別支援学級の子どもたちの教科書には、担任が保護者と相談しながらひとりひとりの課題に応じたものを選んでいきますので、選定いただく際には、幅広い選択ができるという点を重視していただければと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に何かご意見、ご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

ひとりで楽しく学ぶことができるような一問一答であったり、触って体感できるような仕掛けのあるものや、カードに

英語表記もあったり、興味のあるお子さんは幅広い知識を得ることができるので良いと思います。イラスト版道徳も具体的に描かれているので大変わかりやすく、今回このような教科書を選んでいただいたことで、子どもたちの学びに対する意欲が湧いてくるのではないかと思います。また、子どもたちの中には理科が好きな子や得意な子もいますが、今回新規で選定された教科書には、理科や生活等が入ってないようですが、教科のバランスについて、どう協議されたのですか。

○特別支援担当校長（鯉ノ内 克枝）

教科に関しては、学習指導要領が改訂されたことにより、対応したものに焦点を当てて調査をしました。例えば、漢字カードでは、小学4年の都道府県に関する漢字が20字増えて1606字から1626字に増えています。中学校においては、改訂版を採択しています。新しい内容に対応していくものが必要だと考えています。

道徳に関しては、小学校の調査員からも中学校の調査員からも、これからの教育でキャリア教育や進路学習、モラル教育等が重要視されているという意見がありました。道徳の時間に、交流学級などでは読み物教材など教科書を中心に学習をするが、子どもの状況に応じては、実際の生活とつなげながらよりわかりやすく子どもたちに力をつけてあげたいということで、このような構成になっています。

○教育長（鹿嶽 昌功）

今回の新規の教科書には道徳が5冊あって、キャリア教育等これからの規律に向けた教育を重視して選定されたものが多いように感じました。選定いただくにあたり、選定委員の皆さんにはそういった点を配慮いただいたと思います。

○教育長（鹿嶽 昌功）

他に何かご質問等ございますか。

○教育委員（中上 之仁）

今回、新規の一般図書でシリーズ本がいくつか選ばれています。偕成社の「せばまさゆき あそぶえほん」、学研の「ひとつひとつわかりやすくシリーズ」、東洋館の「くらしに役立つシリーズ」とありますが、それぞれのシリーズの中で、選んだ図書と選ばれなかった図書の違いは何ですか。

○特別支援担当校長（鯉ノ内 克枝）

今回、新たに追加した一般図書は、それぞれのシリーズの中で、特に内容について学習する必要があると考えたもの、また、テーマについて内容がわかりやすく示されている図書を選びました。シリーズ本を活用することで、発達段階に応じて、テーマに沿った系統的な学習を進めることができます。今後、さらにシリーズ本の調査研究を進めることで、一般図書を充実させていくことができると考えています。

○教育委員（大野 裕己）

今回の選定図書には、現代的な状況も盛り込まれており、さらに新学習指導要領で育む資質・能力の3つの柱にも重点を置きながら丁寧に選ばれていると思いました。また、一つの教科として大事にしながらも、使い方によって横断的な指導も可能になる必要性も持たせていますので、選定いただいたものの効果が発揮されることに期待しています。

○教育長（鹿嶽 昌功）

他にご質問等ございますか。
なければ、今回追加されました15冊を含めて合計377冊について答申のとおり採択ということによろしいでしょうか。

○教育委員

（異議なし）

○教育長（鹿嶽 昌功）

それでは学校教育法附則第9条の規定による一般図書については、答申どおり採択します。
選定委員会の皆さまありがとうございました。

《教科書図書選定委員会委員 退室》

○教育長（鹿嶽 昌功）

それではここで次第日程第5教育長の報告をさせていただきます。
先月は、オミクロン株のコロナ感染も下げ止まり感がありましたが、7月に入って全国的にも兵庫県においても急激に拡

大し、第7波の到来となりました。三田市においても1日の感染者が150人弱となる日もありました。

小中学校においても学級閉鎖が終業式まで続くといった状況でしたが、21日から夏季休業に入り、学校内での感染拡大の心配は少なくなりました。中学校では部活動がありますが、まずは熱中症対策に取り組みながら、コロナウイルス感染防止対策にも留意いただきたいと思います。第7波がどこまで続くのかわかりませんが、1月中旬からの第6波は卒業式前の3月まで約2か月間続いたことから、第7波も何とか2学期の始まりまでに落ち着いてほしいと思っています。それでは、前回の定例会以降の活動について報告いたします。

1) 感謝と飛躍のつどい(7/1)

7月1日の市政記念日に三田市表彰・さんだチャレンジャーズアワードの表彰式がありました。

最初に三田市民の警察官賞としてお二人の警察官へ市長から表彰が授与され、続いて三田市さつき賞が6名の市民の皆さんに贈られました。最後に昨年1年間、スポーツや文化活動においてチャレンジ精神をもって取り組み、活躍された皆さんに「さんだチャレンジャーズアワード」が贈呈されました。小中学生から高校生といった子ども達を中心に、スポーツ分野から7組の個人や団体に対して、文化分野から4人に対して贈られました。

皆さんのこれからの活躍を期待したいと思います。

2) 阪神7市1町教育委員会連合会総会及び研修会(7/6)

7月6日に伊丹市において阪神7市1町の連合会の総会があり、昨年の事業と決算そして本年度の事業計画が承認されました。その後、三木委員、中野委員にもご参加いただき視察研修がありました。視察では本年度リニューアルした伊丹市立ミュージアムで行われ、清酒発祥の地としての酒蔵を中心に、伊丹市の歴史文化の所蔵資料展示や俳句の面白さを紹介した展示などを拝見しました。

3) 令和4年度阪神地区教育長会議(7/19)

7月19日兵庫県教育委員会の主催による阪神教育事務所管内の阪神7市1町の教育長と、兵庫県の藤原教育長との意見交換会が開催されました。議事として、「教職員の働き方改革」、本年度からの「兵庫型学習システム」、令和8年度に向けての「運動部活動の地域移行」の3点について、各市町の取組状況について意見交換しました。

各市町の独自の取組や考え方など参考にしながら、本市でも取り組んでいきたいと思っています。

私からの報告は、以上3点です。

日程第7 協議及び報告事項

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして協議事項に移ります。
協議第5号「三田市居住環境等保全審査会にかかる委員の選出について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

協議第5号「三田市居住環境等保全審査会にかかる委員の選出について」事務局から説明
(事務局より中上委員で提案)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

事務局案のとおり「三田市居住環境等保全審査会にかかる委員」については中上委員で決定したいと思います。
中上委員いかがでしょうか。

○教育委員
(中上 之仁)

わかりました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。
それではよろしく願いいたします。

○教育長

それでは報告事項へ移ります。

(鹿嶽 昌功)

報告第16号「8月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第16号「8月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、8月もよろしく
お願いします。

日程第8 その他の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、次回、8月の教育委員会定例会の日程について事務局
からお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

8月教育委員会定例会の開催日時は令和4年8月25日
(木)午後2時00分から、南分館601会議室で予定して
おります。よろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校長からの報告です。
まず中学校代表校長より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(谷本 正弘)

○1学期を終えて
お陰をもちまして1学期が無事終了できましたことをまず報
告いたします。ご支援に対し感謝を申し上げます。特に、教
育委員会からは3年ぶりの学校訪問があり、生徒や教職員と
もに良いところを見ていただこうと頑張りました。良い機会
をいただきましたこと、感謝をしています。
さて、1学期ですが、大きな行事であります1年生の転地学
習、2年生の校外学習、3年生の修学旅行をどの学校も無事
実施することができ本当に良かったと思っています。生徒た
ちも1学期を振り返りました際、仲間との絆を深め素晴らしい
思い出ができた大変喜んでいました。また、学期末には、
担任・保護者・生徒の三者によります「個人懇談会」、

薬物乱用防止や情報モラルについての「講演会」を各校で実施し、夏休み中の目標設定と生活の注意をしています。

部活動においては、三田市総体、丹有総体を予定通り実施でき、7月25日から様々な種目の県総体を実施されているところでは、本校も陸上、ソフトテニス、サッカー、剣道、柔道、水泳が県大会に出場をし、近畿大会以上の出場をめざして今日も頑張ってくれています。また、7月24日と30日には吹奏楽コンクール西阪神地区大会が実施され、各中学校が県大会以上をめざして頑張ってくれています。保護者の皆様にも感染予防に協力をいただきながら、人数制限はあるものの部活動の大会を観覧、応援いただけるのが本当に良かったと思います。

○夏休みについて

学校は7月21日より夏季休業に入り、教職員は部活動の指導やさまざまな研修、2学期準備に取り組めます。本校では、「iPadの効果的な活用」を研究テーマにしていますので、研修の1つとして各教科の取組交流と指導主事による指導助言を受けることとしています。

現在、新型コロナウイルスの第7波が広がり、新規感染者が増えている状況です。生徒、教職員共に健康と安全に十分留意し、2学期に備えたいと考えています。

○小学校校長代表 (福井 博行)

○1学期を終えて

1学期が終わりました。

3年ぶりの学校訪問で、教育委員会からの激励や称賛をいただいたことに深く感謝いたします。また、8月末からは待望であった留守番電話対応が可能になり、尽力していただいたことにお礼申し上げます。

この3年間の中では、最も通常に近い教育活動が行われました。参観日や学級懇談会を行い、校外学習や芸術鑑賞会、外部講師による校内研修会や学校支援ボランティアによる教育活動支援も実施しました。何よりも自然学校が2泊3日で実施できたのが嬉しいことでした。1学期は6校が実施しました。修学旅行も6校が予定通り実施しました。子どもたちの笑顔あふれる毎日となりました。

また、3年ぶりにプールびらきがあり、水泳指導ができたことは、本当に嬉しいことでした。子どもたちは意欲的に取り組み、保護者からは嬉しい評価をいただきました。

どの小学校も大きなけがや事故などもなく、1学期を無事に終えることができたことをうれしく思っています。

○夏休みについて

今年度も昨年度に引き続き、通常の期間の夏休みとなります。ただ、期間は通常ですが、未だコロナ禍の中にいるという意味では通常とは言えません。まだまだ、通常の生活をしにくい状況ではありますが、そんな中でもいろいろなことにチャレンジをして、夏休みならではのことに取り組んで、有意義な夏休みにしてほしいと終業式に話しました。

夏季休業中は、各校で様々な分野での校内研修を行っています。人権教育・生徒指導・特別支援教育・教科研修等です。また、PTA主催のラジオ体操や地域主催の夏祭り等も感染対策を講じた上で工夫して実施している学校もあります。

2学期は8月29日（月）に始まります。始まってすぐに自然学校、修学旅行と大きな行事を立て続けに行う学校が多くあります。校長会主催行事は、今のところ通常通り実施ではありますが、内容については、工夫しながらとなります。感染症対策はもちろんのこと、熱中症対策にも万全を期して取り組んでいきたいと思えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

それでは引き続き議案第25号の審議に入ります。ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。